

2009年度

科目名	日本語日本文学特殊講義ⅢB			
担当教員	横田 隆志			
配当	日文3	コード	12200	
開期	後期	講時	月曜日2限	単位数
授業テーマ	中世の説話集を読む			
目的と概要	中世はさまざまな説話集が編纂された時代です。この授業では、『宇治拾遺物語』『十訓抄』『沙石集』を対象として、説話が生まれ伝承された文化的背景について理解を深めます。			
成績評価法	平常点(40%)・試験(60%)			
テキスト	プリントを配布します。			
参考書	授業のなかで適宜紹介します。			
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
第1回 中世説話文学史概観 第2回 『宇治拾遺物語』1 修行者、百鬼夜行に出会う 第3回 『宇治拾遺物語』2 空入水した上人 第4回 『宇治拾遺物語』3 人をだます狐 第5回 『宇治拾遺物語』4 宝志和尚の姿 第6回 『宇治拾遺物語』5 ばくちうちの子の婿入り 第7回 『宇治拾遺物語』6 夢を買う 第8回 『十訓抄』1 成方の笛 第9回 『十訓抄』2 小野小町の落魄 第10回 『十訓抄』3 性空上人と室の遊女 第11回 『沙石集』1 魔道に堕ちた僧 第12回 『沙石集』2 愛執のために蛇に生まれ変わった女 第13回 『沙石集』3 天狗、真言を教える 第14回 中世説話文学の意義 第15回 まとめ				